

事業所名

児童デイさくらんぼ

支援プログラム公表

作成日

2025 年

3 月

24 日

法人（事業所）理念		「子どもたちと笑顔をつくる」 子どもたちと一緒に笑顔を共有し、楽しい時間を過ごすことだけでなく、将来の社会生活などにおいても自立できるように支援を行っていきます。	
支援方針		1. 小さな成功「できる」「できた」を積み重ねていきます。 2. お子様の特性にあった支援を行っていきます。 3. 保護者様や学校・保育園・幼稚園等の関係機関と連携をとりながら支援を行います。	
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作及び手段的日常生活動作の形成、獲得（手洗いうがい、片付けスキル等） 利用児童に合わせた構造化（色やマーク、写真やイラストを用いた指示や活動のタイムスケジュール等） 健康的な生活リズムを身に着けるサポート（排泄等） 定期的な心身の把握（健康チェック等） 身だしなみの整え方（整容・着脱等） 危機認知スキルの向上（防災、防犯、交通ルール等） 食育（おやつ作り等） 利用児の様子の観察を行い、電話連絡や連絡帳、面談等にて情報交換・掃除や整理整頓 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動（粗大運動・微細運動）を通して筋力の強化や維持（姿勢、立位や歩行、座位保持） リハビリテーション（遊びの中での作業療法等） 読み書きの状況に合わせた教材、教具の提供や環境調整 感覚の特性への対応（触覚、固有覚、前庭覚等を意識した運動や制作） リズム遊び、散歩、感覚教材や様々な遊具の使い方等の支援 姿勢や運動、基本的及び応用的動作能力の獲得、向上（個別・集団） トランポリン、サーキット、セラピーボール、ビジョントレーニング等の実施の中で目と手の協応 協調運動やボディイメージの促進（ダンス等） 季節の制作 心身が落ち着く時間の提供 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童に合わせた認知面における特性を理解し、無理なく情報や刺激を処理することが出来る環境設定（運筆や視写練習、具体的な物や絵カードを使った課題やプリント学習やこだわりや偏食への対応等） 様々な活動や遊びを体験し認知や知覚それらを踏まえた行動の手がかりなる概念について形成化を図る（成功体験や自己肯定感を高め、物の形態、音、人、場所、大きさ、形、時間の概念の形成を図る） 感覚や認知の偏り等から生じる行動障害を推察しその予防及び適切な対応 周囲の様子から自発的行動への引き出し（支援者を固定化せずに複数支援者が関わることで般化を図る） 季節が変わる変化を自ら体感出来るような創作的活動や環境設定 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 様々な人との交流や関わる楽しさを感じ、意思形成と意思表出支援の取り組みから自己表現、意思決定への結び付け 児童の発達段階や興味関心に合わせたコミュニケーション能力の芽生えから向上をめざす 指差しやジェスチャー、マカトンサインで意思を推察したり、多様なコミュニケーションツール手段を提案する 物と言葉の意味の結び付けや体系的な言語化 他者との意見交換や協力すること、相手の行動や意図を推測したり理解のしかたを促し、ルール遊び、模倣遊び、ごっこ遊び、伝達、挨拶等の日常生活で使う言葉の習得をめざす 場面に応じた人とのかわりや適した行動 読み聞かせ 読み書きに対する学習支援 	

	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童が安心して取り組める環境下で、人や環境に対する愛着の形成、安定をめざす ・相手の存在を認識する事や受け入れる事を支援し、他者に興味関心を持つことや感情のコントロールを学んだり体験して自己理解へと結び付ける ・自己理解や他者理解への支援（SSTや振り返り、キッズアンガーマネジメント等） ・買い物練習や外出体験を通して金種や金銭管理、計算する事や社会マナーやルールを習得 ・異年齢児交流 		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談を実施し、支援についての観察や説明や振り返りの機会を提供します。 ・保護者面談、事業所内相談等を通じ、利用児童の発達状況や支援のニーズの確認します。 ・お子様との関わりや兄弟に関すること等、在宅生活の中での不安や困り感に寄り添い、相談援助の実施をします。 ・活動の様子をお便りやSNSでの情報発信します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据えて必要な準備、情報を本人・保護者・関係機関と連絡調整しています。 ・具体的な移行先との調整、相談援助、連携をしていきます。
	地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や他の障害福祉サービス事業者との連携をとっています。 ・学校や併用利用事業者との情報共有しています。 ・必要に応じて関係機関が集まり今後の支援や保護者の悩みについて検討する会議を開催したり、参加しています。 ・利用者支援の中で地域施設の利用や公共交通機関の利用を実施しています。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県の研修へ参加し、見識を深めています。 ・新人研修、中堅者研修、虐待防止、感染症予防対策、権利擁護、防災防犯、事故防止、危機管理、安全衛生、法令遵守等の事業所内研修及び法人内研修を実施しています。 ・虐待防止委員会及び感染症対策委員会を設置し、定期的に研修を行っています。 ・定期的に安全計画の策定と見直しを行っています。 ・職員が各種勉強会や研修に参加し、見識を深めています。 ・定期的な職員会議と全体会議を実施しています。 ・自己評価及び保護者評価の実施と公表を行い事業所の質の向上に努めています。 ・キャリアパス体制を整えています。 ・苦情解決の仕組みを設定しています。
	主な行事等	<p>年間を通して、四季を感じる療育を大切に考え、子供の成長だけでなく、記憶に残る思い出作りに取り組めます。四季折々のイベントを取り入れたプログラムを行い、放デイに通うことが楽しく思えるような活動を実施しています。</p> <p>具体例：お花見・花苗植え・七夕・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・年末大掃除・正月・節分・ひな祭り等 その他：入学進級おめでとう会・卒業を祝う会・お買物体験・外食マナー体験・お誕生会・交通安全教室・避難訓練・コミュニケーションお勉強会等</p>		